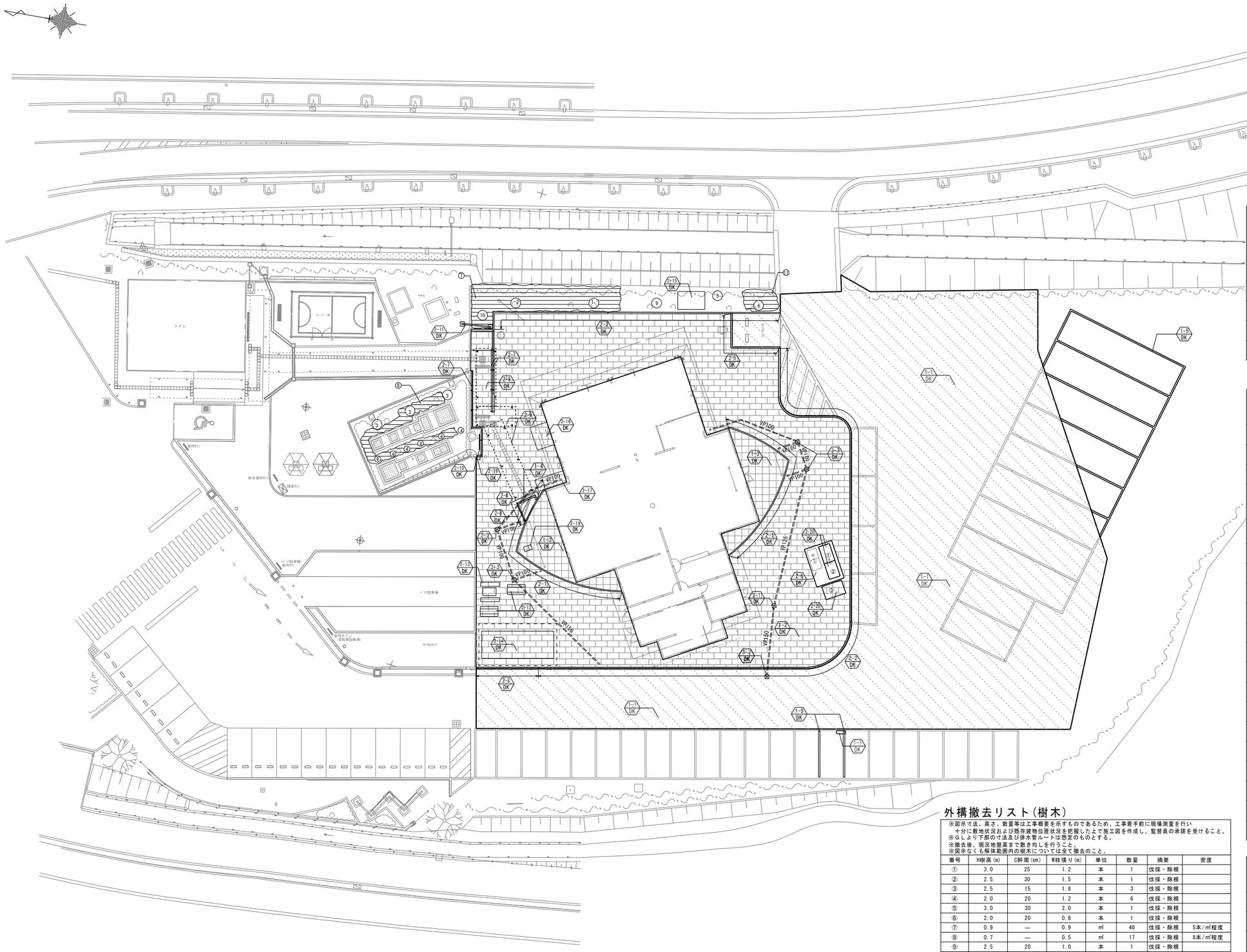


外構撤去リスト(舗装)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※GLより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、場内敷均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の舗装については全て撤去のこと。

	凡　例	名　称	備　考
1-1 DK		アスファルト舗装	AS:t50,砕石:t150
1-2 DK		インターロッキング舗装	インターロッキングブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-3 DK		ブロック舗装	平板ブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-4 DK		コンクリート舗装	Co:t70,砕石:t100
1-5 DK		白線	W150　消去

外構撤去リスト(付帯)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※GLより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の付帯物については全て撤去のこと。

	凡　例	名　称	備　考
2-1 DK		歩車道境界ブロック①	ブロック　W100×H155
2-2 DK		歩車道境界ブロック②	ブロック　W170×H300
2-3 DK		コンクリート擁壁	W170×H250～400
2-4 DK		地先境界ブロック(□150)	ブロック　W150×H150
2-5 DK		地先境界ブロック(□120)	ブロック　W120×H120
2-6 DK		室外機基礎	コンクリート製 2900×4000×GL上H100
2-7 DK		SUS手すり	φ34 H850 支柱φ42.7@2000
2-8 DK		アルミ手すり	φ35 H800 支柱φ60@1000
2-9 DK		通路屋根	H3000　アルミ支柱
2-10 DK		サイン①	アルミ製　W1800×H2200
2-11 DK		サイン②	鋼製　W2800×H2800
2-12 DK		鋼製ベンチ・テーブル	1800×265×H370(ベンチ) 1800×685×H700(テーブル)
2-13 DK		木製ベンチ・テーブル	1900×400×H400(ベンチ) 1350×800×H700(テーブル)
2-14 DK		休憩所	木製　7280×2730×H2700
2-15 DK		喫煙所	木製　2730×1820×H2700
2-16 DK		屋外店舗①	木製　1800×1800×H2500
2-17 DK		屋外店舗②	木製　3000×1200×H2200
2-18 DK		休み石	800×500×H700 一時撤去・仮置き
2-19 DK		ポスト	一時撤去・仮置き
2-20 DK		既製品倉庫	①1800×1200,②1800×950 ③2100×1400

外構撤去リスト(樹木)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※GLより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の樹木については全て撤去のこと。

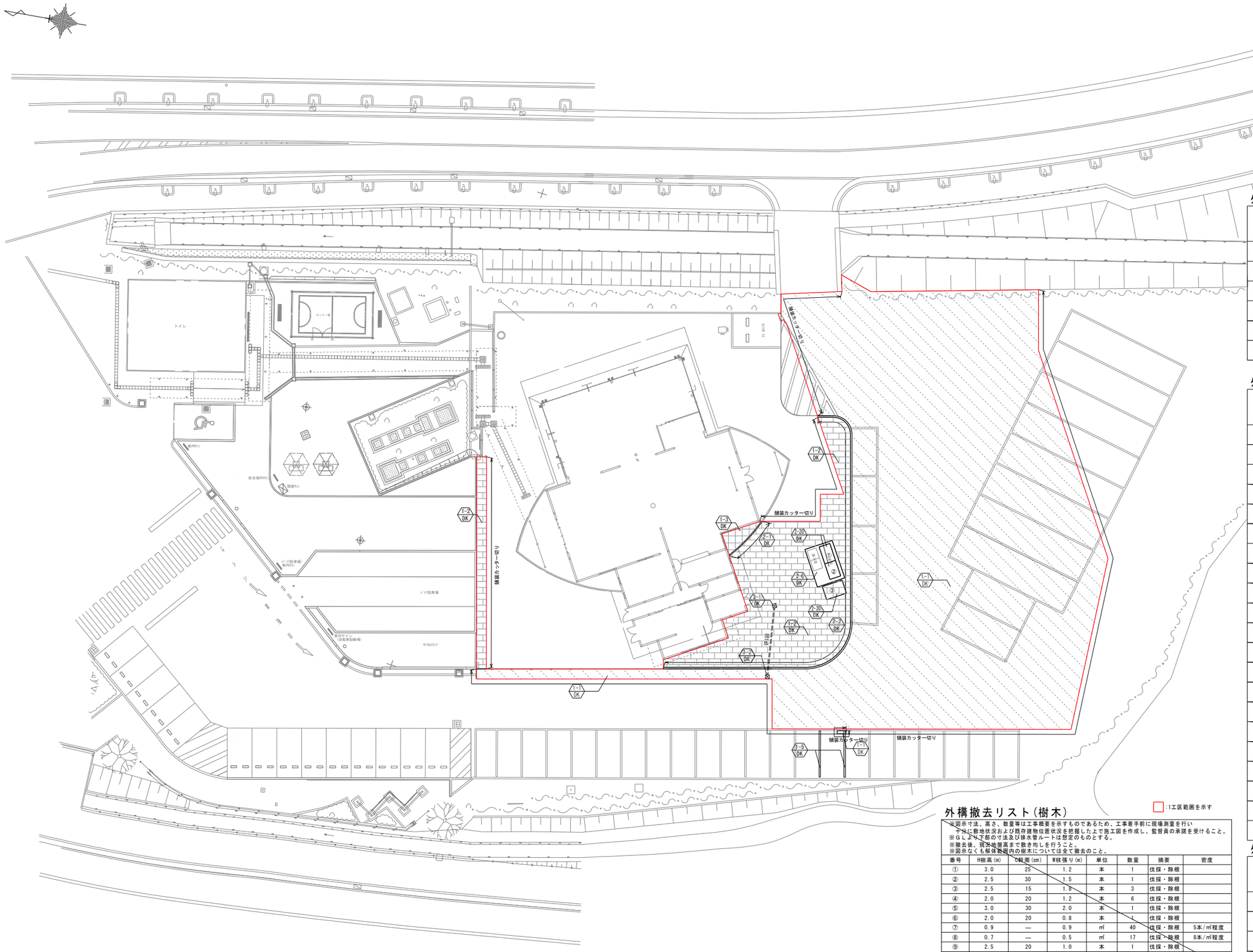
番号	H樹高(m)	C幹周(cm)	W枝張り(m)	単位	数量	摘要	密度
①	3.0	25	1.2	本	1	伐採・除根	
②	2.5	30	1.5	本	1	伐採・除根	
③	2.5	15	1.8	本	3	伐採・除根	
④	2.0	20	1.2	本	6	伐採・除根	
⑤	3.0	30	2.0	本	1	伐採・除根	
⑥	2.0	20	0.8	本	1	伐採・除根	
⑦	0.9	—	0.9	㎡	40	伐採・除根	5本/㎡程度
⑧	0.7	—	0.5	㎡	17	伐採・除根	8本/㎡程度
⑨	2.5	20	1.0	本	1	伐採・除根	
⑩	2.5	15	0.6	本	1	伐採・除根	
⑪	1.0	—	1.4	㎡	6	伐採・除根	8本/㎡程度

外構撤去リスト(排水)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※GLより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。

	凡　例	名　称	備　考
3-1 DK		現場打雨水桝(□500)	コンクリート蓋(600角) H930
3-2 DK		現場打雨水桝(□500)	グレーチング蓋(600角) H800
3-3 DK		既製品雨水桝(□360)	コンクリート蓋(500角) H600

				工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
				図面名称	全体外構撤去配置図
					S=1:200 (A3版 S=1:400)
				キタイ設計（株）	一級建築士　第319755号　小川龍二
					KG-01



:1工区範囲を示す

外構撤去リスト(舗装)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、場内敷均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の舗装については全て撤去のこと。

	凡　例	名　称	備　考
1-1 DK		アスファルト舗装	AS:t50,砕石:t150
1-2 DK		インターロッキング舗装	インターロッキングブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-3 DK		ブロック舗装	平板ブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-4 DK		コンクリート舗装	Co:t70,砕石:t100
1-5 DK		白線	W150　消去

外構撤去リスト(付帯)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の付帯物については全て撤去のこと。

	凡　例	名　称	備　考
2-1 DK		歩車道境界ブロック①	ブロック　W100×H155
2-2 DK		歩車道境界ブロック②	ブロック　W170×H300
2-3 DK		コンクリート擁壁	W170×H250～400
2-4 DK		地先境界ブロック(曰150)	ブロック　W150×H150
2-5 DK		地先境界ブロック(曰120)	ブロック　W120×H120
2-6 DK		室外機基礎	コンクリート製 2900×4000×GL上H100
2-7 DK		SUS手すり	φ34 H850 支柱φ42 T@2000
2-8 DK		アルミ手すり	φ35 H800 支柱φ50@1000
2-9 DK		遮蔽屋根	H3000　アルミ支柱
2-10 DK		サイン①	アルミ製　W1800×H2200
2-11 DK		サイン②	鋼製　W2800×H2800
2-12 DK		鋼製ベンチ・テーブル	1800×265×H370(ベンチ) 1800×685×H700(テーブル)
2-13 DK		木製ベンチ・テーブル	1900×400×H400(ベンチ) 1350×900×H700(テーブル)
2-14 DK		休憩所	木製　7280×2730×H2700
2-15 DK		喫煙所	木製　2730×1820×H2700
2-16 DK		屋外店舗①	木製　1800×1800×H2500
2-17 DK		屋外店舗②	木製　3000×1200×H2200
2-18 DK		休み石	800×500×H700 一時撤去・仮置き
2-19 DK		ポスト	一時撤去・仮置き
2-20 DK		既製品倉庫	①1800×1200,②1800×950 ③2100×1400

外構撤去リスト(樹木)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の樹木については全て撤去のこと。

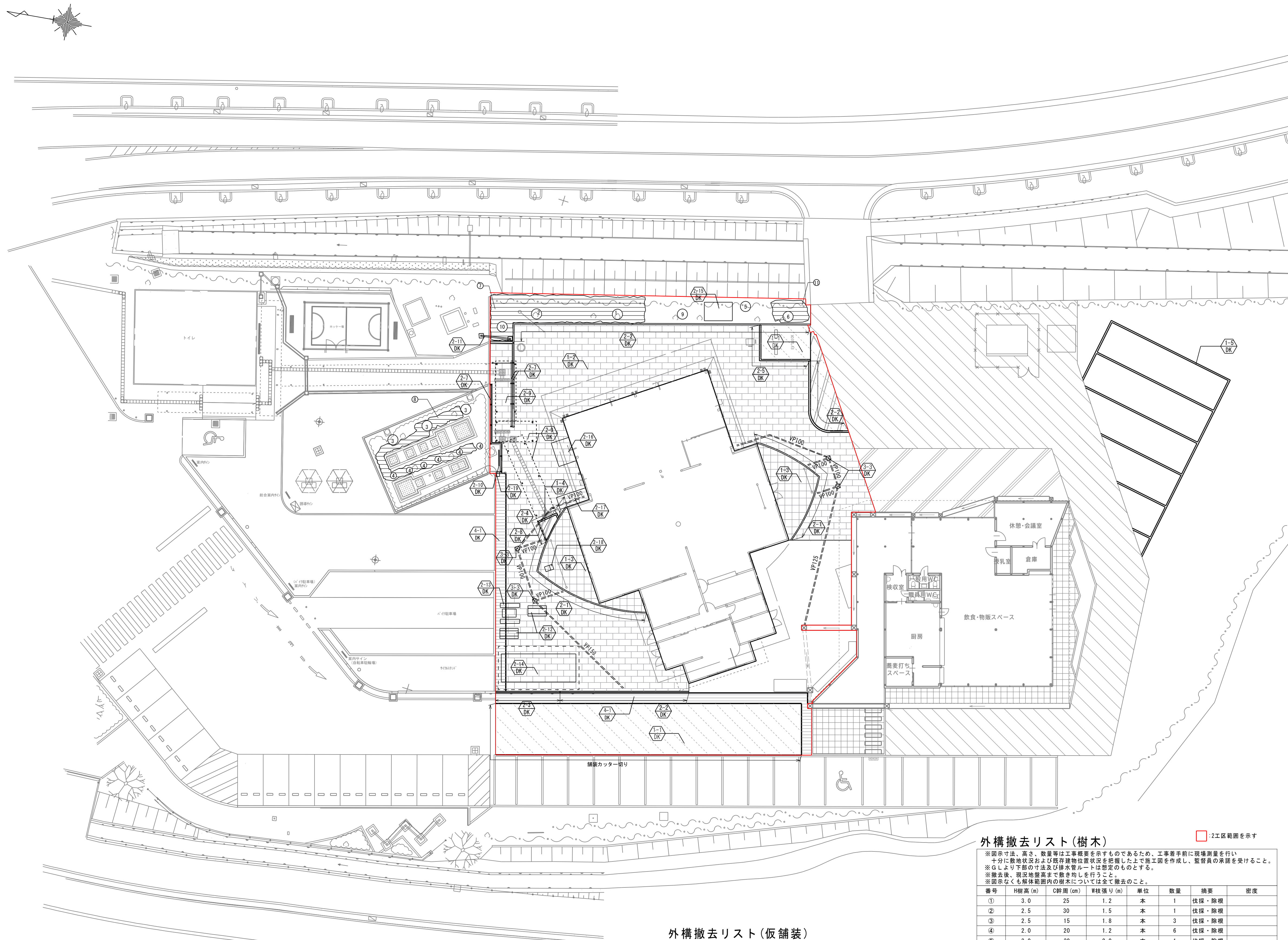
番号	H樹高(m)	C幹周(cm)	W枝張り(m)	単位	数量	摘要	密度
①	3.0	25	1.2	本	1	伐採・除根	
②	2.5	30	1.5	本	1	伐採・除根	
③	2.5	15	1.8	本	3	伐採・除根	
④	2.0	20	1.2	本	6	伐採・除根	
⑤	3.0	30	2.0	本	1	伐採・除根	
⑥	2.0	20	0.8	本	1	伐採・除根	
⑦	0.9	—	0.9	㎡	40	伐採・除根	5本/㎡程度
⑧	0.7	—	0.5	㎡	17	伐採・除根	8本/㎡程度
⑨	2.5	20	1.0	本	1	伐採・除根	
⑩	2.5	15	0.6	本	1	伐採・除根	
⑪	1.0	—	1.4	㎡	6	伐採・除根	8本/㎡程度

外構撤去リスト(排水)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。

	凡　例	名　称	備　考
3-1 DK		現場打雨水桝(口500)	コンクリート蓋(600角) H930
3-2 DK		現場打雨水桝(口500)	グレーチング蓋(600角) H800
3-3 DK		既製品雨水桝(曰360)	コンクリート蓋(500角) H600

工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
図面名称	1期工事外構撤去配置図
	S=1:200 (A3版 S=1:400)
	キタイ設計（株）　一級建築士　第319755号　小川龍二
	KG-02



□ :2工区範囲を示す

外構撤去リスト(舗装)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
　十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、場内敷均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の舗装については全て撤去のこと。

	凡例	名称	備考
1-1 DK		アスファルト舗装	AS:t50,砕石:t150
1-2 DK		インターロッキング舗装	インターロッキングブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-3 DK		ブロック舗装	平板ブロック:t60 砂:t30,砕石:t100
1-4 DK		コンクリート舗装	Co:t70,砕石:t100
1-5 DK		白線	W150　消去

外構撤去リスト(付帯)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
　十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の付帯物については全て撤去のこと。

	凡例	名称	備考
2-1 DK		歩車道境界ブロック①	ブロック　W100×H155
2-2 DK		歩車道境界ブロック②	ブロック　W170×H300
2-3 DK		コンクリート擁壁	W170×H250～400
2-4 DK		地先境界ブロック(□150)	ブロック　W150×H150
2-5 DK		地先境界ブロック(□120)	ブロック　W120×H120
~~2-6 DK~~		~~室外機基礎~~	~~コンクリート製 2900×4000×GL上H100~~
2-7 DK		SUS手すり	φ34 H850 支柱φ42.7@2000
2-8 DK		アルミ手すり	φ35 H800 支柱φ60@1000
2-9 DK		通路屋根	H3000　アルミ支柱
2-10 DK		サイン①	アルミ製　W1800×H2200
2-11 DK		サイン②	鋼製　W2800×H2800
2-12 DK		鋼製ベンチ・テーブル	1800×265×H370(ベンチ) 1800×685×H700(テーブル)
2-13 DK		木製ベンチ・テーブル	1900×400×H400(ベンチ) 1350×800×H700(テーブル)
2-14 DK		休憩所	木製　7280×2730×H2700
2-15 DK		喫煙所	木製　2730×1820×H2700
2-16 DK		屋外店舗①	木製　1800×1800×H2500
2-17 DK		屋外店舗②	木製　3000×1200×H2200
2-18 DK		休み石	800×500×H700 一時撤去・仮置き
2-19 DK		ポスト	一時撤去・仮置き
~~2-20 DK~~		~~既製品倉庫~~	~~①1800×1200,②1800×950 ③2100×1400~~

外構撤去リスト(排水)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
　十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。

	凡例	名称	備考
~~3-1 DK~~		~~現場打雨水桝(□500)~~	~~コンクリート蓋(600角) H930~~
~~3-2 DK~~		~~現場打雨水桝(□500)~~	~~グレーチング蓋(600角) H800~~
3-3 DK		既製品雨水桝(□360)	グレーチング蓋(500角) H600

外構撤去リスト(樹木)

※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
　十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※ＧＬより下部の寸法及び排水管ルートは想定のものとする。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。
※図示なくも解体範囲内の樹木については全て撤去のこと。

番号	H樹高(m)	C幹周(cm)	W枝張り(m)	単位	数量	摘要	密度
①	3.0	25	1.2	本	1	伐採・除根	
②	2.5	30	1.5	本	1	伐採・除根	
③	2.5	15	1.8	本	3	伐採・除根	
④	2.0	20	1.2	本	6	伐採・除根	
⑤	3.0	30	2.0	本	1	伐採・除根	
⑥	2.0	20	0.8	本	1	伐採・除根	
⑦	0.9	—	0.9	㎡	40	伐採・除根	5本/㎡程度
⑧	0.7	—	0.5	㎡	17	伐採・除根	8本/㎡程度
⑨	2.5	20	1.0	本	1	伐採・除根	
⑩	2.5	15	0.6	本	1	伐採・除根	
⑪	1.0	—	1.4	㎡	6	伐採・除根	8本/㎡程度

外構撤去リスト(仮舗装)

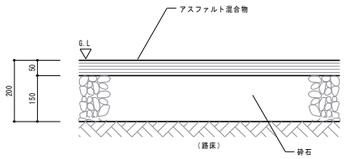
※図示寸法、高さ、数量等は工事概要を示すものであるため、工事着手前に現場測量を行い
　十分に敷地状況および既存建物位置状況を把握した上で施工図を作成し、監督員の承諾を受けること。
※撤去後、現況地盤高まで敷き均しを行うこと。

	凡例	名称	備考
4-1 DK		砂利敷き舗装	砂利敷きt200

工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
図面名称	2期工事外構撤去配置図
縮尺	S=1:200 (A3版 S=1:400)
	キタイ設計（株）　一級建築士　第319755号　小川龍二
図番	KG-03

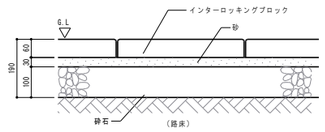
1-1 DK アスファルト舗装 S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



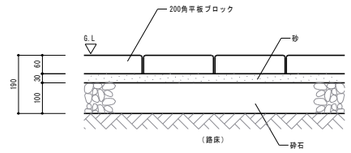
1-2 DK インターロッキング舗装 S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



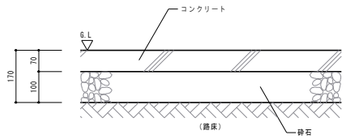
1-3 DK ブロック舗装 S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



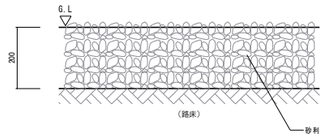
1-4 DK コンクリート舗装 S=1:20

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



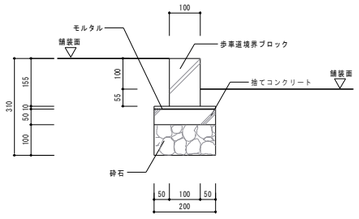
4-1 DK 砂利敷き舗装 S=1:20

備考 参考



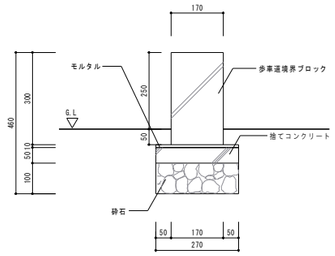
2-1 DK 歩車道境界ブロック① S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



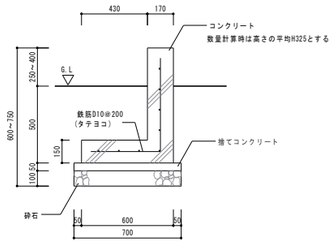
2-2 DK 歩車道境界ブロック② S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



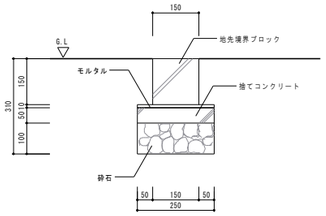
2-3 DK コンクリート擁壁 S=1:20

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



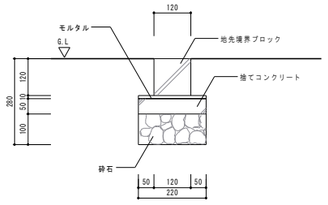
2-4 DK 地先境界ブロック(□150) S=1:10

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



2-5 DK 地先境界ブロック(□120) S=1:10

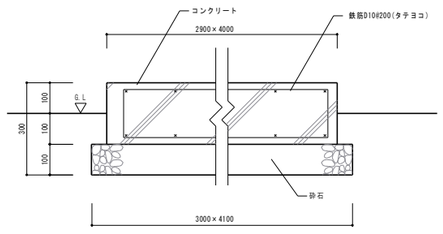
備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



2-6 DK 室外機基礎 S=1:10

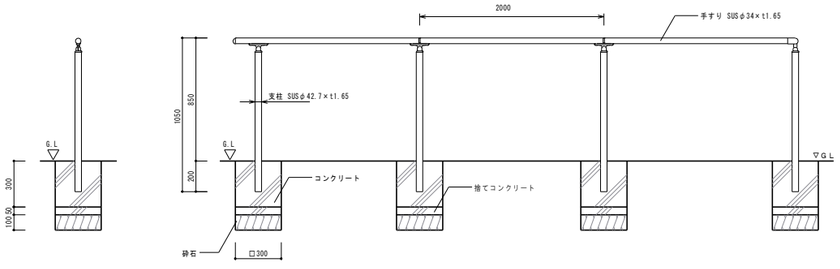
備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。

基礎：2900×4000



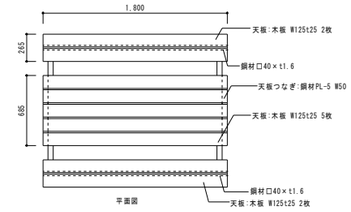
2-7 DK SUS手すり S=1:20

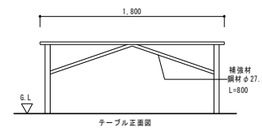
備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。

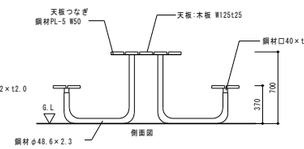


2-12 DK 鋼製ベンチ・テーブル S=1:30

備考 参考

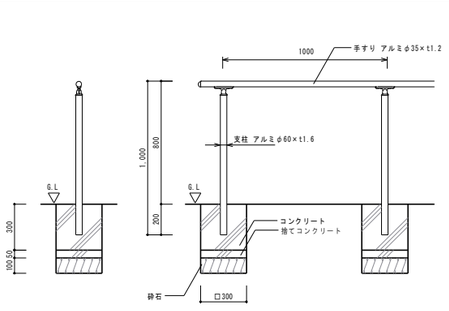






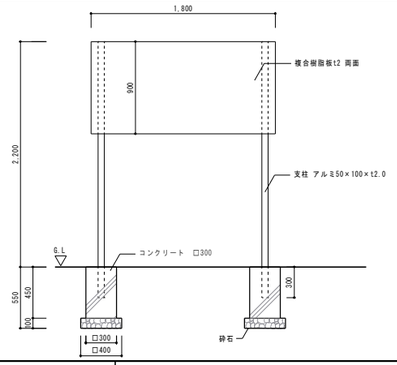
2-8 DK アルミ手すり S=1:20

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



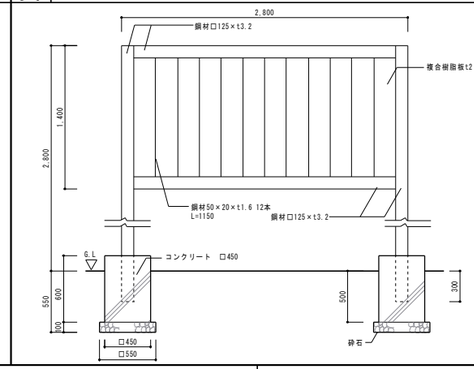
2-10 DK サイン① S=1:30

備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。



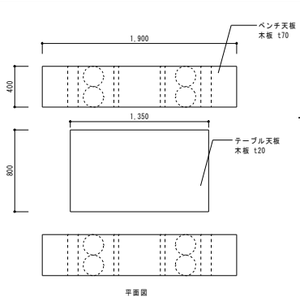
2-11 DK サイン② S=1:30

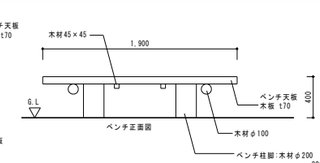
備考 参考 ※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。

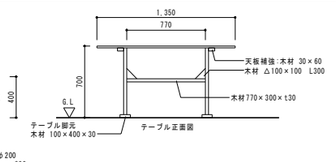


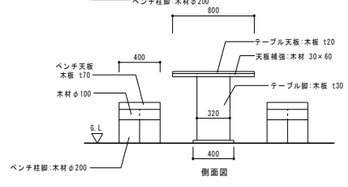
2-13 DK 木製ベンチ・テーブル S=1:30

備考 参考







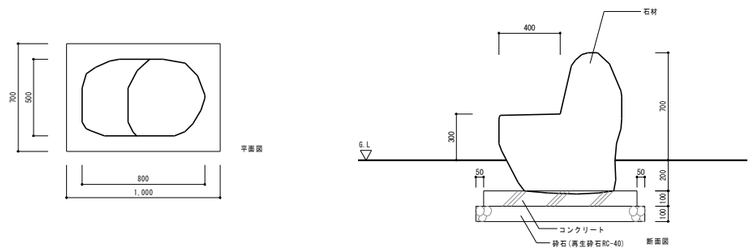


				工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
				図面名称	外構撤去詳細図(1) S=図示
				KITAI	キタイ設計（株） 一級建築士 第319755号 小川龍二 KG-04

休み石　S=1:20

備考参考　※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。

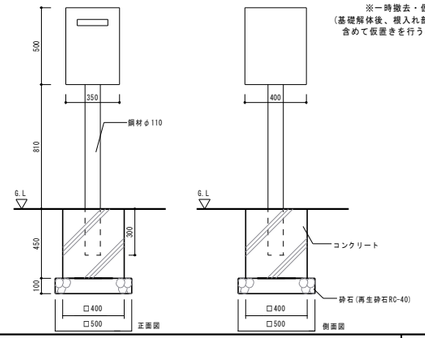
※一時撤去・仮置き



ポスト　S=1:20

備考参考　※ＧＬより下部の寸法は想定のものとする。

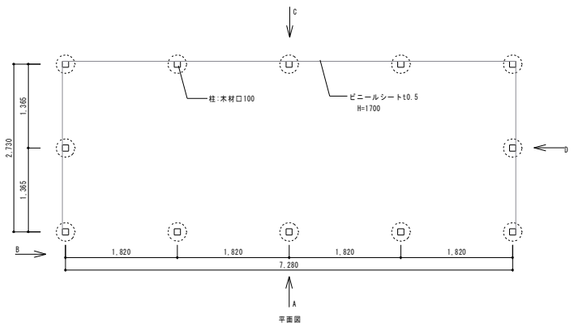
※一時撤去・仮置き
(基礎解体後、根入れ部分も
含めて仮置きを行うこと)

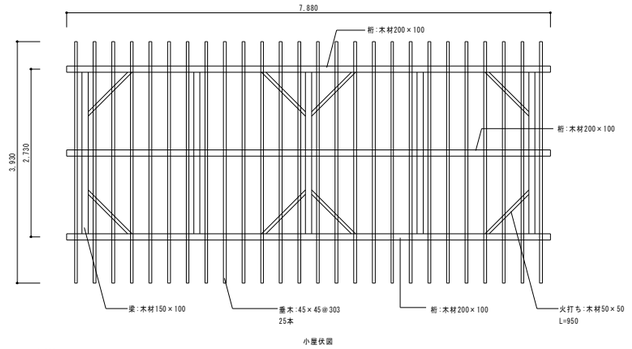


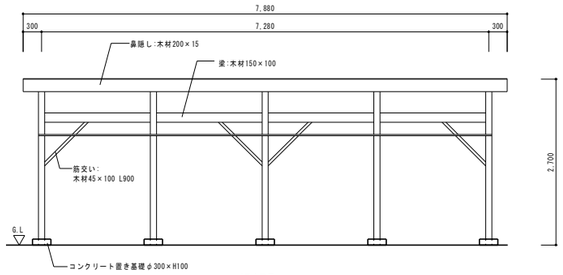
S=1:30

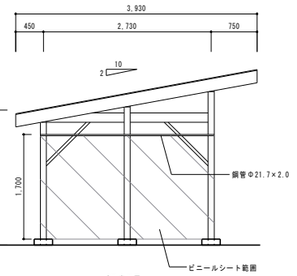
休憩所　S=1:50

備考参考　※ＧＬより下部及び地上隠ぺい部の寸法は想定のものとする。

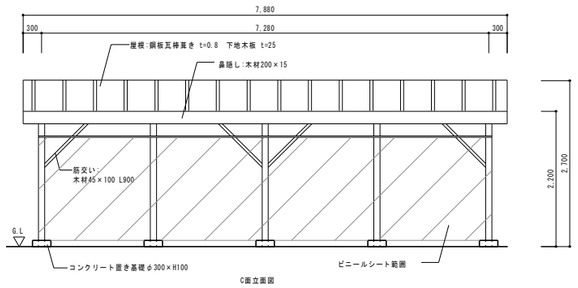


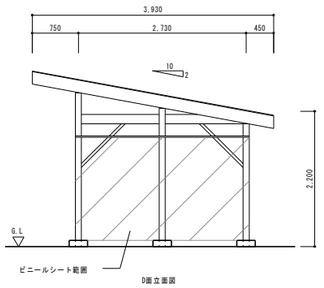






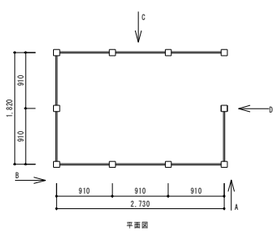
平面図

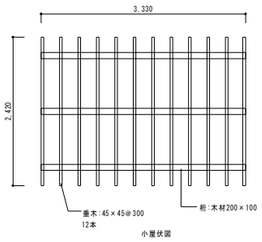


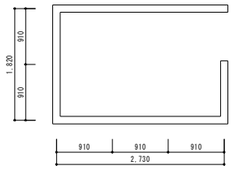


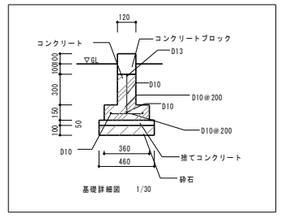
喫煙所　S=1:50

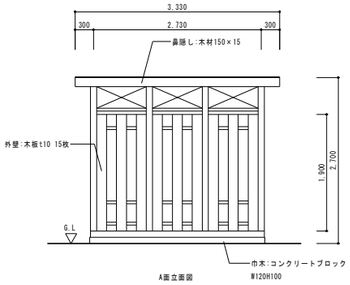
備考参考　※ＧＬより下部及び地上隠ぺい部の寸法は想定のものとする。

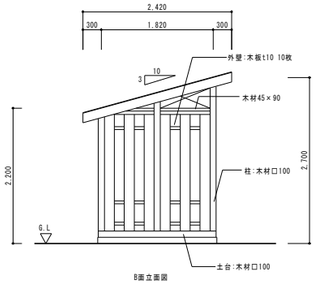


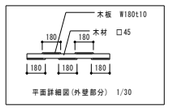


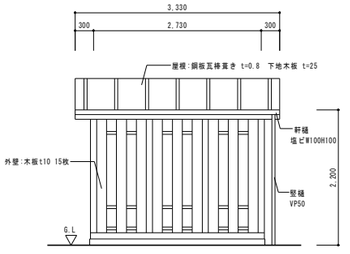


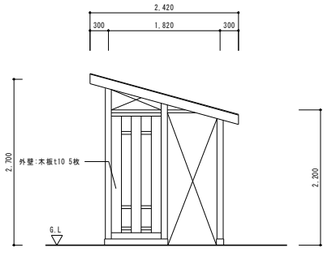






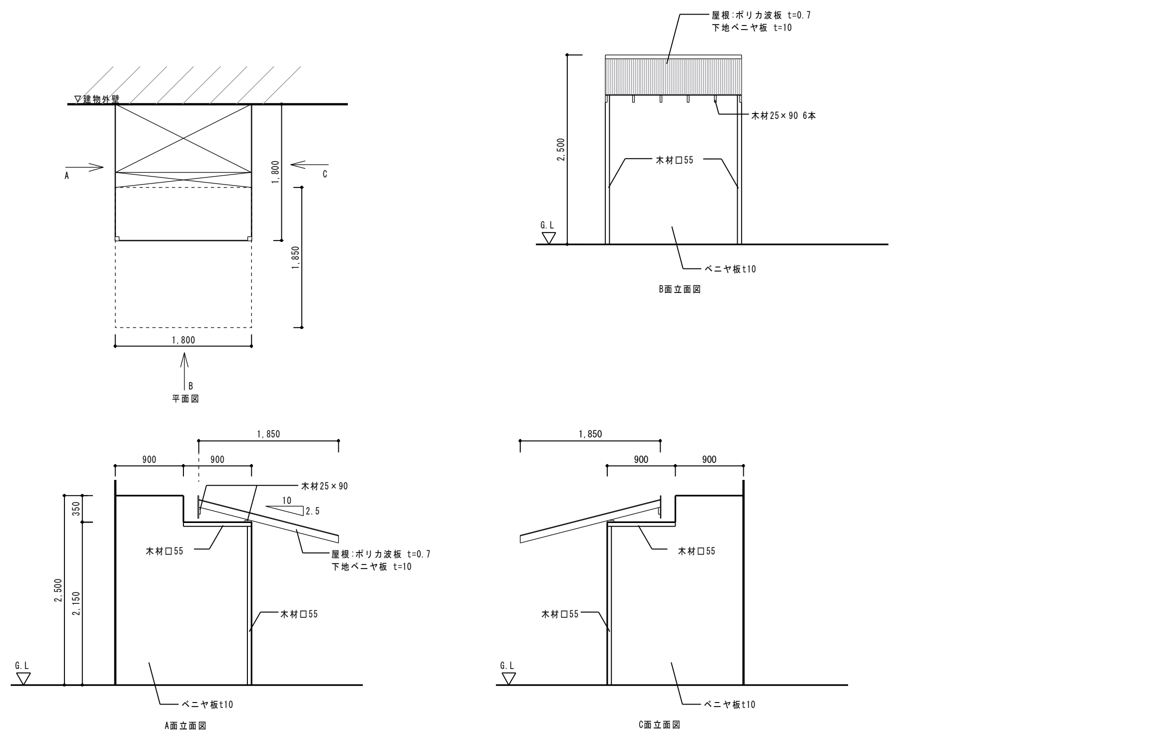




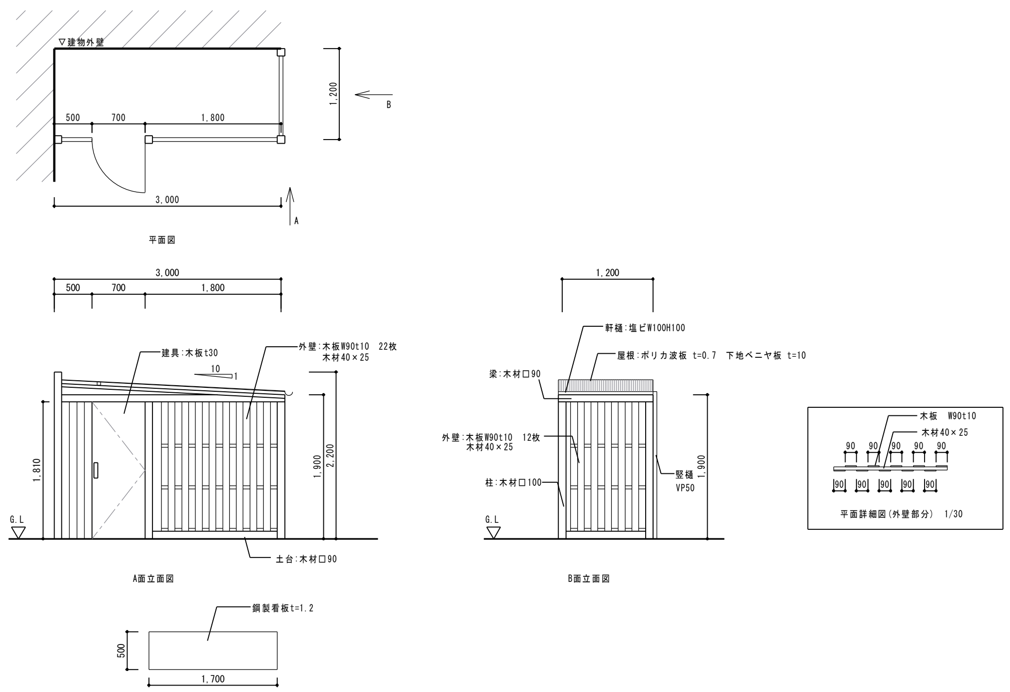


	基礎コンクリートおよびコンクリート舗装のコンクリート強度は21N/mm2とする。（有筋の場合）				工事名称　道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
	基礎コンクリートおよび捨てコンクリートのコンクリート強度は18N/mm2とする。（無筋の場合）				図面名称　外構撤去詳細図(2)　S=図示
					キタイ設計（株）　一級建築士　第319755号　小川龍二　KG-05

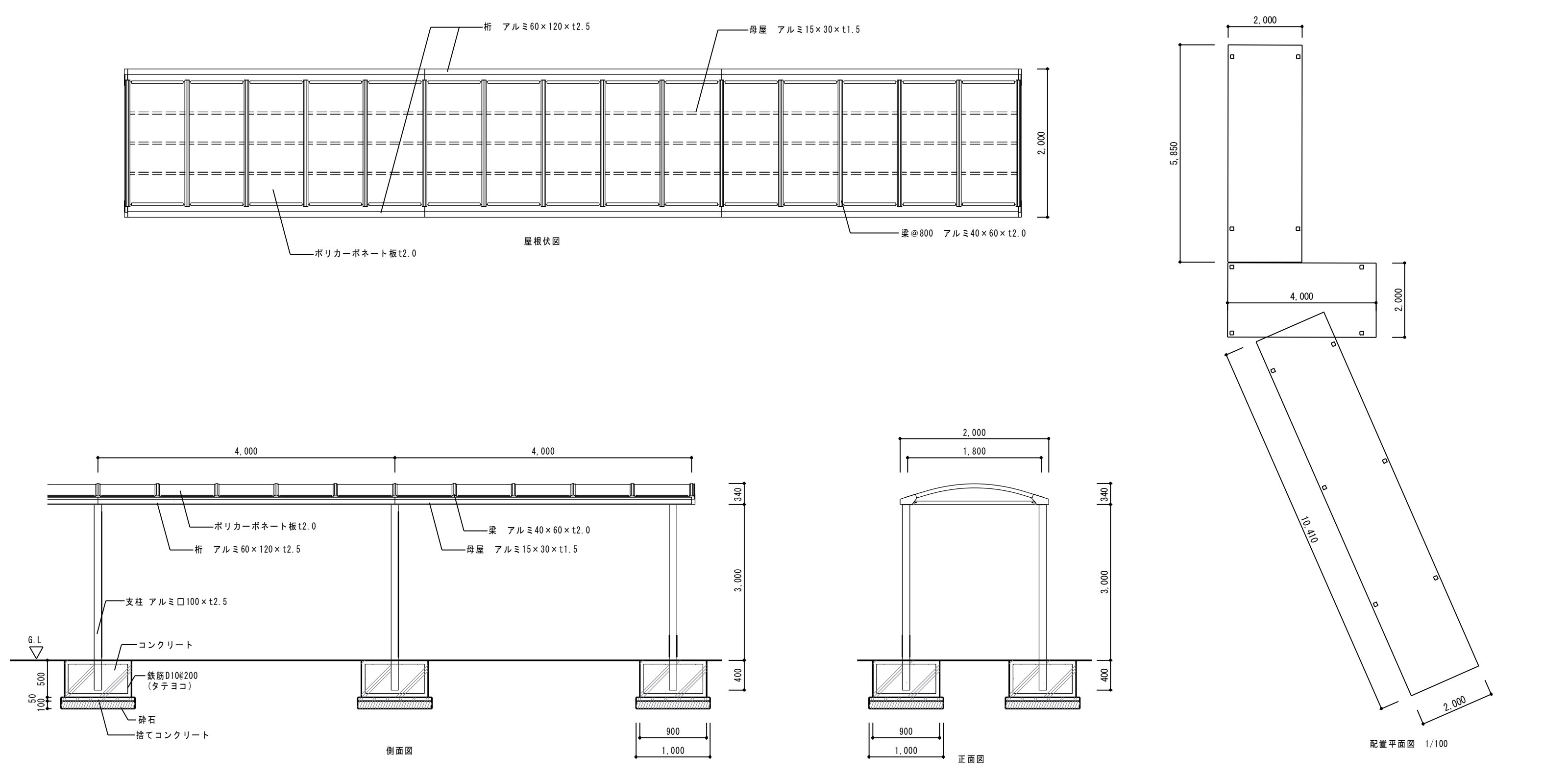
2-16 DK	屋外店舗①	S=1:50
備考 参考	※地上隠ぺい部の寸法は想定のものとする。	



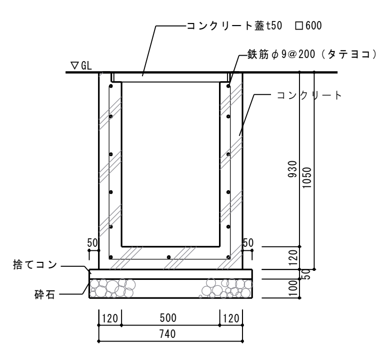
2-17 DK	屋外店舗②	S=1:50
備考 参考	※地上隠ぺい部の寸法は想定のものとする。	



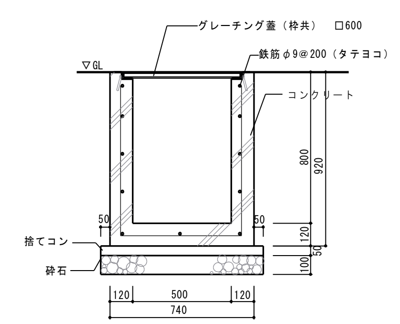
2-9 DK	通路屋根	S=1:50
備考 参考	※GLより下部の寸法は想定のものとする。	



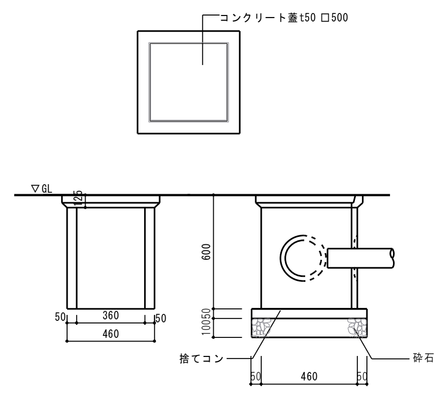
3-1 DK	現場打雨水桝(□500)	S=1:20
備考 参考	※GLより下部の寸法は想定のものとする。	



3-2 DK	現場打雨水桝(□500)	S=1:20
備考 参考	※GLより下部の寸法は想定のものとする。	

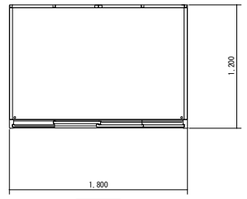


3-3 DK	既製品雨水桝(□360)	S=1:20
備考 参考	※GLより下部の寸法は想定のものとする。	



工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
図面名称	外構撤去詳細図(3) S=図示
キタイ設計(株) 一級建築士 第319755号 小川龍二	KG-06

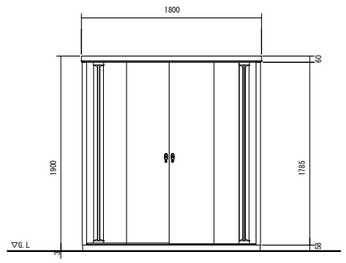
2-20 DK	既製品倉庫	S=1:50
備考 参考	※GLより下部及び地上隠ぺい部の寸法は想定のものとする。	



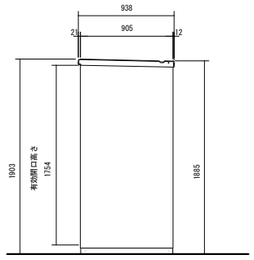
平面図

品番	部品名	材料（材質）	単位mm
1	ベース	F12	1.2+1.0
2	ベース下枠	F12	1.2+1.0
3	側板	F12	0.6
4	壁パネル	F12	0.5
5	屋根	F12	0.6
6	扉	F12	0.6
7	床パネル	F12	1.0
F12→溶融亜鉛めっき鋼板（JIS G 3302）			

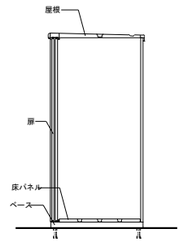
参考重量：109.6kg



正面図

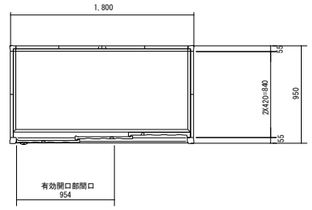


側面図



断面図

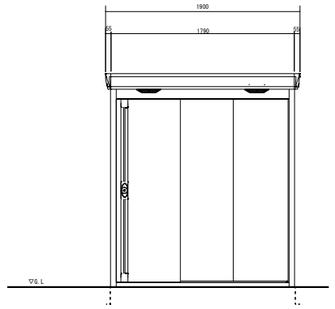
②



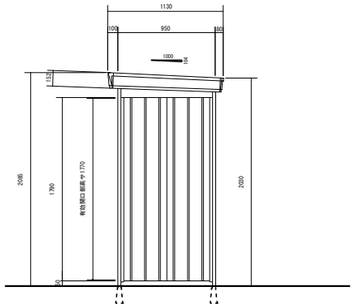
平面図

品番	部　品　名	材料（材質）	板厚(mm)
1	土台取付板	SGMH400 K27	2.3
2	土台	SGC400 F12	1.2
3	根太	SGCC F12	1.2
4	柱	SGC400 F12	1.2
5	床パネル	SGCC F12	1.0
6	鴨居	SZAC400 Y10	1.0
7	桁後	SZAC400 Y10	1.0
8	妻板左右	SZAC400 Y10	0.7
9	鼻隠シ前後	SZACC Y10	0.7
10	屋根パネル	SZAC400 Y10	0.5
11	壁パネル	SGC400 F12	0.6
12	正面パネル	SGC400 F12	0.7
13	扉	SGCC F12	0.8
14	アンカープレート	SGHC F12	2.3
SGMH400：溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板（JIS G 3323）			
SGC400,SGCC,SGHC：溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)			
SZAC400,SZACC：溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)			
SECC：電気亜鉛めっき鋼板(JIS G 3313)			

参考重量：173kg

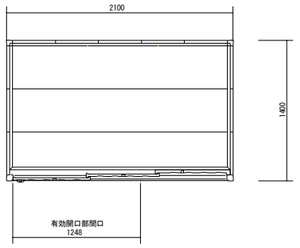


正面図



側面図

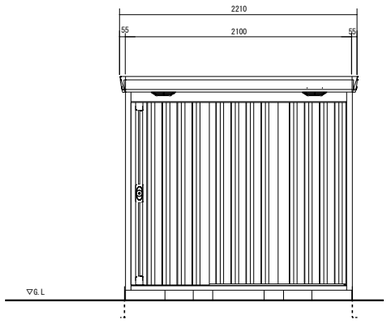
③



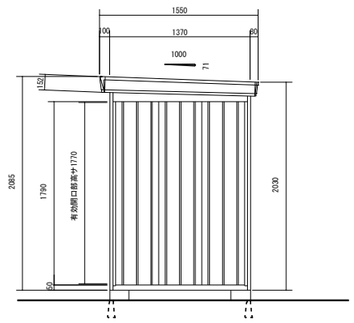
平面図

品番	部　品　名	材料（材質）	板厚(mm)
1	土台取付板	SGMH400 K27	2.3
2	土台	SGC400 F12	1.2
3	根太	SGCC F12	1.2
4	柱	SGC400 F12	1.2
5	床パネル	SGCC F12	1.0
6	鴨居	SZAC400 Y10	1.0
7	桁後	SZAC400 Y10	1.0
8	妻板左右	SZAC400 Y10	0.7
9	鼻隠シ前後	SZACC Y10	0.7
10	屋根パネル	SZAC400 Y10	0.5
11	母屋中(2210mm)　一般型	SGC400 F12	1.0
12	壁パネル	SGC400 F12	0.6
13	正面パネル	SGC400 F12	0.7
14	扉	SGCC F12	0.8
15	アンカープレート	SGHC F12	2.3
SGMH400：溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板（JIS G 3323）			
SGC400,SGCC,SGH400,SGHC：溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)			
SZAC400,SZACC：溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)			
SECC：電気亜鉛めっき鋼板(JIS G 3313)			

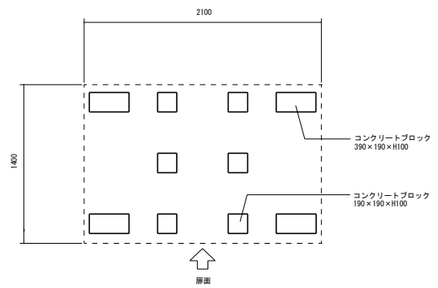
参考重量：234kg



正面図



側面図



ブロック基礎図

					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
					図面名称	外構撤去詳細図(4) S=図示
					KITAI	キタイ設計（株）　一級建築士　第319755号　小川龍二　KG-07